

『 外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究に関する研究のお知らせ 』

《対象者》 長浜赤十字病院を受診された重症外傷（6段階の重症度スコアで3以上）の全ての入院患者

【調査協力をお願い】

当院では防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門が行う『日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究』により、上記対象患者さんについて、以下のとおり調査を行います。この調査は対象患者さんの臨床情報を調査する研究で、患者さん個人から直接の同意はいただきず、調査実施に関するインターネットへの掲示によるお知らせを持って研究に同意をいただいたものとしします。皆さま方におかれましては、本研究・調査の主旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

なお、対象となる患者さんで本研究・調査へのご承諾をいただけない場合や研究調査に関するご質問等は下記の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

(1) 調査の概要

研究の題名 : 日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究
研究期間 : 令和5年3月まで（予定）
研究責任者 : 防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 齋藤 太蔵
当院における研究責任者：救急部 中村 誠昌

(2) 調査の意義・目的

重症外傷の入院患者を対象として、患者の診療録から年齢、性別、来院方法、発生状況、脈拍・血圧・呼吸・体温等のバイタルサイン、既往歴、来院時の所見等を用いて、外傷データバンクへ登録を行います。これにより、各参加施設における診療の現状を明らかにし、診療の質向上に寄与することができます。さらに集積された全国データを分析することで、どの診療行為が予後を改善しうるか明らかにすること、診断精度の向上、予後予測指標の作成等の研究を実施することにより外傷診療システム全体の向上に寄与することが期待されます。

(3) 調査の方法

患者の診療録から情報を入手し、これらを用いて研究の主管となる防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門において、集計を行います。防衛医科大学校の規定に基づき、承認を得られた機関において解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

(4) 利益・不利益に関して

上記の如く、診療録からの情報収集であるため、医療費は発生しません。また、特に謝金は発生しません。

(5) 個人情報保護について

本研究では、診療録から取得された情報は、日本救急医学会診療の質評価指標に関する委員会と日本外傷学会トラウマレジストリ検討委員会が構築・運用している日本外傷データバンクへ Web 登録を行います。個人情報の保護のため、氏名、住所等の個人を識別できる情報については登録されません。最終的な転帰が死亡となる患者も対象としますが、他の患者と同様に情報は匿名化されており、プライバシーには最大限配慮します。

(6) 調査結果報告について

この研究の成果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータを元に得られた結果のみが公開されます。

(7) 問い合わせ等連絡先

責任者：長浜赤十字病院 救急科 中村 誠昌
事務局：長浜赤十字病院 救命救急センター事務
住所 : 〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町 14 番 7 号
電話 : 0749-63-2111 FAX : 0749-63-2119